3-⑤ スーパーマインドの導き

＜スーパーマインドの導き＞

スーパーマインドから発する力の波動はたえず我々に到達しようと努めている。この波動は、導き、癒し、慰めるために、入口を探している。だが、自分の電話でとめどなくおしゃべりしている人には外からの呼びだしコー

新約聖書の言、「明日のことを思いうな、明日は明日みずから思いわん」の秘教的な意味を私に説明させてほしい。あなたが金曜日に、翌日の土曜日のある場面ではこれこれのように振舞おうと決めたとしよう。何がとの決

どの地点で方向転換すべきかをよく調べなければならない。その地点とは自己敗北的な抵抗がえてゆき、豊かさをもたらす自己受容性が現われてくる地点ということである。これをよく調べることにより、もう他には別の方

彼の人生の秘められた内なる悲劇を、意識をもって感じとり、彼は生れて初めての脱出の企てへみだすこととなる。

すでにみてきたように、人はすべてを逆方向にとらえるから、欲求不満になるのである。彼を救う力があるものを、彼は拒絶する。彼をゆっくりと潰してしまうものを、彼は狂ったように抱擁する。

彼が充実と思いこんでいるものはほんとうは空虚である。彼が太陽の光だと思っているものは影なのである。彼は歓迎を期待してドアをノックする、だがそこには誰もいない。

しかしわれわれのいう、宇宙真理の探究者だけが、このとき初めて、危機に際して正しい選択を行なう。彼は、自分の選された恐備を超えたその先になにかかあるのかないのか、を採索することを選ぶのである。

ここから、次の突破口へと導かれる。彼は前に言じたアイディアとはまったく違うなにものかを、漠然とではあるが感じとる。それが何か、それが彼をどとへ連れていくか、彼には皆目見当がつかない。だが構うことはない

進むにつれてこの道はおどろくほど示唆に富んでくる。内なる世界でのヒロイズムは、外部世界でいわれているそれとは全く異なることがわかってくる。内なるヒロイズムは、賞讃も、金メダルももらわず、新聞に名がでる

進歩した求道者はいまや、鳴りの偉大さと真の偉大さの区別が分る。世間から偉大であるともてはやされる人が、名声もなく財産もなく群集もいない絶海の孤島に置かれたとすれば、彼はダメになってしまう。真に偉大な人

それにもかかわらず、彼らの高貴な人格そのものが、磁力のように人を惹きつけたのであった。

われわれのいう真摯な求道者は、瞬間瞬間をただ目覚めた人でいるという以外に何もすることはないということを、次第に深く悟っていく。一瞬の洞察が閃くとき、彼はこれまでのような、計画をめぐらせる、保護する、回

Revision #2
Created 17 October 2024 05:15:20 by ゆう
Updated 27 October 2024 05:49:59 by ゆう